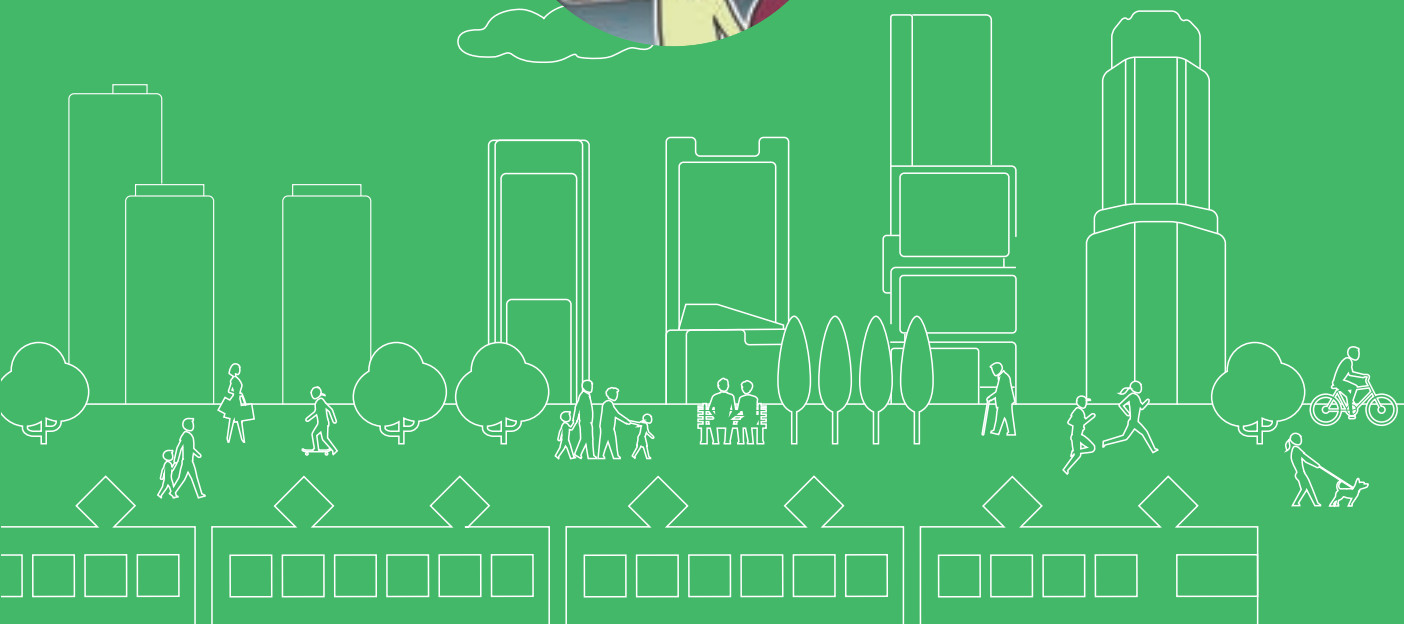


第148期 中間 ビジネスレポート

2016年4月1日から2016年9月30日まで

美しい時代へ
東急グループ



ごあいさつ	01
中期経営計画 重点施策	02
特集1 田園都市線50周年 沿線開発のいま	03
特集2	
会員制サテライトシェアオフィス事業 NewWorkを開始 ...	05
特集3 全駅ホームドア・ホームセンサー設置が進行中 ...	06
TOKYU ニュースエクスプレス	07
ZOOM UP!	
変わらぬ心で、新たな安らぎ — 東急ホテルズ	08
東急線・みなとみらい線 路線案内	09
連結決算ハイライト	11
株主優待のご案内	13
会社・株式情報	14



東京急行電鉄株式会社

(証券コード:9005)



株主の皆さまには、平素から格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2015年度より推進している中期3か年経営計画“STEP TO THE NEXT STAGE”では、2012年度来の中長期ビジョンを踏襲しており、当社創立100周年にあたる2022年に、ありがたい姿である「東急沿線が選ばれる沿線であり続ける」「『ひとつの東急』として強い企業集団を形成する」ことを実現するため、新たな取り組みを推進しております。

計画2年目にあたる当上半期においては、4月に電力小売事業が、7月には仙台空港の本格的な運営がスタートいたしました。また、社内起業家制度によって生まれた会員制サテライトシェアオフィス事業を開始するなど、中期経営計画の重点施策である新規領域への挑戦を積極的に進めております。

鉄軌道事業においては、ホーム上の安全対策を中心に設備投資を行っており、本年度も東横線・田園都市線・大井町線において引き続きホームドアの整備を実施しております。そのほかにも、踏切の安全対策を継続して実施するなど、鉄道運転事故・輸送障害の未然防止を図り、安全・安心な移動ができる鉄道の実現を目指してまいります。各事業の取り組み状況につきましては、本レポートをご覧ください。幸いでございます。

株主の皆さまにおかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2016年12月

取締役社長 野本 弘文

中期経営計画の概要

本計画期間は、渋谷駅再開発や、相鉄・東急直通線開業などの大規模プロジェクト完成までの「STEP」期間であり、将来の大きなジャンプに向けた大切な3年間と位置づけています。

現 中期経営計画

“STEP TO THE NEXT STAGE”

HOP!

前中期経営計画 2012～2014
～創る、繋ぐ、拓く～

地域の生活価値を創造し続ける事業展開

- 2015年度 二子玉川ライズ2期事業開業
- 2017年度 渋谷キャスト
(渋谷宮下町計画)開業

STEP!

現中期経営計画 2015～2017
“STEP TO THE NEXT STAGE”

次なる飛躍へのステップとして、
沿線を深耕するとともに、新たな成長にチャレンジする

- 2018年度 渋谷ストリーム
(渋谷駅南街区)開業
- 2019年度 渋谷駅街区・東棟開業
- 2020年 東京オリンピック・
パラリンピック開催
- 2022年 当社創立100周年
- 2022年度 相鉄・東急直通線開業
- 2027年 渋谷駅街区 全体開業

JUMP!

2022年にありがたい姿

※相鉄・東急直通線の開業予定時期は、2019年度から2022年度に変更になりました。

1 安心感と満足感の より一層の充実

ホームドア整備等の安全対策を実施するとともに、鉄道ネットワークの整備や、駅舎のリニューアルにあわせた駅機能の向上を推進することにより、利便性を高める

- 全駅ホームドア・ホームセンサー設置が進行中 ▶P6



武蔵小杉駅ホームドア

3 ライフスタイル&ワークスタイル イノベーションの推進

グループで展開する、CATV事業やセキュリティ事業などに電力小売事業を加えた「家ナカサービス」を便利に、お得にご利用いただけるよう組み合わせ展開する

- 会員制サテライトシェアオフィス事業「NewWork」を開始 ▶P5
- 「東急パワーサプライ」が2016年4月にサービス開始

リーズナブルな電気料金に加え、東急グループが展開する多種多様なサービスとのおトクな組み合わせプランを提供



てるまる
東急でんきキャラクター

2 沿線開発と不動産事業の 更なる推進

渋谷再開発をはじめ、沿線駅周辺における総合開発の推進、沿線資産活用コンサルティングの強化や不動産賃貸事業を更に拡充する

- 田園都市線50周年 沿線開発のいま ▶P3
- 「渋谷駅南街区」「渋谷宮下町計画」の両プロジェクトが進行中！ ▶P7
- 中目黒高架下がオープン ▶P7



渋谷ストリーム（渋谷駅南街区） 渋谷川上の広場



11月にオープンした「中目黒高架下」

4 グループ経営資源を活かした 新たな取り組み

リテール事業の強化や、渋谷へのインバウンド誘客強化、ホテルブランドの再編、海外展開の推進により事業機会を拡大する

- 2017年夏伊豆に観光列車が登場 ▶P7
- 変わらぬ心で、新たな安らぎ —東急ホテルズ ▶P8
- 国管理空港の民営化第1号 仙台空港の本格的な運営を開始 ▶P7



仙台空港

自己株式の取得について

資本効率の向上および機動的な資本政策の遂行を目的とした自己株式の取得を実施いたします。

- 取得する株式の総数：1,500万株(上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合1.22%)
- 取得期間：2016年11月14日から2017年2月14日まで
- 株式の取得価額の総額：100億円(上限)
- 取引方法：市場買付

なお、11月16日付で子会社である(株)東急レクリエーションが保有する当社株式約338万株も取得しております。

田園都市線50周年 沿線開発のいま

2016年4月、田園都市線は溝の口～長津田間開業50周年を迎えました。

東急多摩田園都市の開発とともに、それぞれの駅を中心とした施設の開発も進んできました。

当社が進めてきた田園都市線沿線の駅開発の一部とともに、これからの未来に向けた駅周辺開発についてもご紹介します。



駅と街をつなぐ商業施設「etomo」

「etomo(エトモ)」は、「駅と、もっと 街と、もっと」をキャッチコピーとしたコミュニティ型商業施設で、駅ごとの特色に合わせた店舗を誘致し、街に溶け込むような施設デザインとしています。田園都市線沿線では江田、市が尾、中央林間で展開しており、エトモ中央林間の開業は1984年の同駅開業以来、初の大規模リニューアルとなりました。



エトモ中央林間

2015



エトモ市が尾

2015



中央林間

南町田

青葉台

あざみ野

町田市と共同で拠点創出まちづくり

町田市が2015年6月に策定した「南町田駅周辺地区拠点整備基本方針」の実現と、南町田駅周辺地区の将来にわたる持続的な発展を目指して、2016年2月、町田市と当社は、「南町田拠点創出まちづくりプロジェクト」を推進することに合意し、協定を締結しました。

南町田駅周辺に位置する当社所有のグランバリーモールと、町田市所有の鶴間公園・鶴間第二スポーツ広場を中心とした地区において、官民が連携・共同して、地区の都市基盤、商業施設、都市公園、都市型住宅などを一体的に再整備し、郊外住宅地の魅力を再構築するための「新しい暮らしの拠点」を創り出していく計画です。



グランバリーモール

2000

2000年に開業したグランバリーモールは2017年2月に一度閉店し、2019年度のまちびらきに向け、整備を進めています。



南町田駅周辺 整備イメージ図

青葉台 東急スクエア



2002



青葉台駅(1966年開業当時)

あざみ野 ガーデンス



2013



東急嶺山スポーツガーデン(1978年開業)

横浜市と「次世代郊外まちづくり」の推進に関する協定を締結

たまプラーザ駅では2009年10月に駅舎のリニューアルを実施すると同時に、駅直結の商業施設「たまプラーザテラス」が2010年全体開業しました。

駅周辺においては、2012年に横浜市と「次世代郊外まちづくり」の推進に関する協定を締結し、たまプラーザ駅北側地区(青葉区美しが丘1・2・3丁目)を第1号モデル地区として、産・官・学・民の連携・協働によるまちづくりに取り組んでいます。

2016年度には、「次世代郊外まちづくり」の情報発信や活動拠点となる場「(仮称)WISE Living Lab」(ワイズリビング ラボ)の整備に着手しました。次世代の暮らしを体感できる「エネルギーと暮らしのギャラリー棟」をはじめとした3棟から成り、2017年春の開業を予定しています。



1982



2010



「WISE Living Lab」全体イメージ(現段階での施設イメージ図)

二子玉川ライズ



2011



2019

二子玉川園駅

渋谷ヒカリエ



2012

©Shibuya Hikarie



1956

東急文化会館

たまプラーザ

鷺沼

二子玉川

渋谷

川崎市と連携した沿線のまちづくり

2015年6月、川崎市と当社は「東急沿線まちづくり」の包括協定を締結し、両者で連携・協力して取り組みを進め、誰もが暮らしやすい持続可能な沿線のまちづくりの実現へ向けた取り組みを推進しています。

主な取り組み

① 駅を中心としたまちづくりやアクセス向上に関する取り組み

鷺沼駅の駅前広場や駅舎などの再整備に向けた調査検討など

② 沿線の暮らしやコミュニティの発展に関する取り組み

セキュリティシステムと地域見守りの連携による生活サポートの強化など

③ 沿線の魅力向上に関する取り組み

行政情報をはじめとした沿線の生活情報の効果的な発信など



2016年3月に東急鷺沼ビルを取得



開業当初の鷺沼駅前

1966

2027年に向けて「渋谷駅周辺開発プロジェクト」

渋谷駅周辺地区開発事業において渋谷駅街区と渋谷駅南街区を都市再生プロジェクトとして大規模開発を進めています。



渋谷駅街区・東棟
屋外展望施設(イメージ)



渋谷ストリーム

New Work を開始

2016年5月に会員制サテライトシェアオフィス事業「NewWork(ニューワーク)」を開始しました。本事業では、ICT環境の発達や、モバイルPC・スマートフォン等の普及による働き方の多様化に合わせた、柔軟な執務環境を提供します。



時間や場所に捉われない 新しいワークスタイルを提案

東急線沿線を中心とした郊外の駅の周辺に、会員制のサテライトオフィスを設置するほか、全国のシェアオフィス等と連携し、テレワークを導入する企業を対象に、安全で快適な執務環境を提供します。

期待される効果



人材の確保

女性や高齢者の活躍
ワークライフバランスの推進



BCP対策

自然災害等による出社困難
際の事業継続計画対応



オフィスコストの削減

オフィススペースの削減
支店コスト削減



労働状況の可視化

働いた場所・時間
オフィスコストを随時把握



生産性向上

通勤時間の削減
環境変化による発想の転換

沿線外シェアオフィス、 提携カラオケ店でも利用可能

7月以降は直営店に加え、シェアオフィスやカラオケ「パセラリゾーツ」、「東急REIホテル」が提携店として加わっています。カラオケ「パセラリゾーツ」は完全個室で、電源、Wi-Fi、PCから出力が可能な備え付けモニターなどの充実した設備に加え、多くが駅周辺に位置しており、執務環境としての柔軟な活用が期待できます。

◆ 直営店 5店舗

吉祥寺、たまプラーザ、二子玉川、
自由が丘、横浜

◆ 東急ホテルズ 3店舗

神戸元町東急REIホテル、博多東急REI
ホテル、那覇東急REIホテル

◆ 沿線外シェアオフィス 16店舗

首都圏のほか、北海道、大阪など地方主要
都市でも利用可能 ※店舗数は2016年10月31日現在

◆ カラオケ 「パセラリゾーツ」 11店舗



カラオケ「パセラリゾーツ」利用イメージ

社内起業家 育成制度の 第一号案件 です



事業を創造する意欲・能力を有する社員を支援し、広くフロンティア・スピリットを喚起することで、新規事業創出のスピードアップを図り、当社グループの持続的成長を果たすために2015年4月に創設した制度です。本制度の導入により社内を活性化し、日々変化する事業環境に柔軟に対応することを目指しています。制度開始以降、「NewWork」はその第一号案件です。

経営企画室企画部 イノベーション推進課 野崎大裕



ご利用方法や詳細な店舗情報は
ホームページをご覧ください。

詳細はこちらから

NewWork

検索

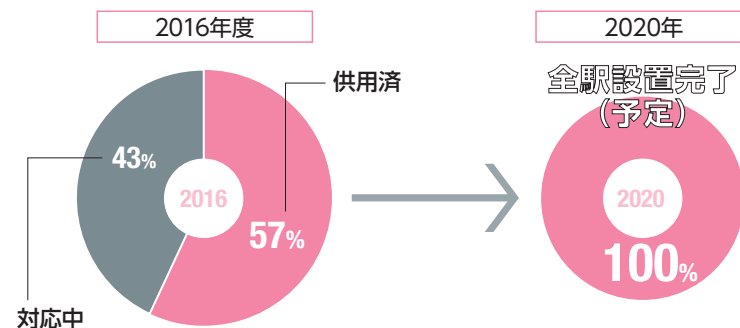
<https://www.newwork109.com/>

全駅ホームドア・ホームセンサー設置が進行中

すべてのお客さまが安全に、かつ安心してご利用いただける鉄道を目指し、当社ではこれまでホームセンサーおよびホームドアの設置に取り組んでまいりました。現在、目黒線ではホームドア、池上線・東急多摩川線ではホームセンサーの設置が完了しています。さらに、これまで取り組んできたホームドアの設置計画を大幅に加速し、2020年を目標に、東横線・田園都市線・大井町線の全駅にホームドアの設置を進めています。

2015年度は、東横線新丸子駅や田園都市線宮前平駅などの5駅でホームドアの供用を開始したことで、接触事故や不慮の事故などの輸送障害による運転支障時分(年間累計)が2014年度の約38時間から2015年度は25%ほど低下して約28時間半となり、安定した鉄道運行に大きな効果を発揮しました。

ホームドア・ホームセンサー設置予定



ホームドア整備の進捗

2016年度はこれまでに東横線の都立大学駅、大倉山駅の2駅でホームドアを供用開始しました。さらに、田園調布駅などにおいても年度内の供用開始を予定しています。

また現在、東横線の自由が丘駅、日吉駅、菊名駅(上り)、田園都市線では市が尾駅、大井町線では緑が丘駅などで工事に着手し、東横線、田園都市線、大井町線の約3分の1の駅でホームドアの整備が進んでいます。2016年度はさらに、田園都市線二子玉川駅などで工事に着手する予定です。



学芸大学駅ホームドア

ホームドア整備状況

	東横線	田園都市線	大井町線
	供用済 10.5駅/21駅	供用済 1駅/27駅	供用済 2駅/16駅
供用済駅	渋谷、代官山、中目黒、学芸大学、 都立大学 、 新丸子、武蔵小杉、元住吉、 大倉山 、 菊名(下りホーム)、横浜	宮前平	大井町、溝の口
2016年度 供用開始予定駅	田園調布 、日吉、 菊名(上りホーム) 、 反町	—	中延 、 緑が丘 、 尾山台 、 上野毛
着工済・ 着工予定駅	祐天寺、自由が丘	二子玉川、鷺沼、江田、市が尾、 長津田	—

※赤字は2016年度内に供用を開始した(または年度内に開始予定)駅



ポスターなどによるPRを実施中

TOKYU ニュースエクスプレス



国管理空港の民営化第1号 仙台空港の本格的な運営を開始

当社を代表企業とする企業連合「東急前田豊通グループ」は2015年11月に「仙台国際空港株式会社」を設立しました。同社は、2016年2月より空港ビル施設等の運営を開始し、同年7月より着陸料の収受や滑走路の管理なども含めた一体的な運営を開始しました。

今後は格安航空会社(LCC)の新規就航促進や、東北ブランドの発信拠点となる商業店舗の拡充等を実施し空港を活性化することで、東北エリアの交流人口を拡大し、地域経済の発展につなげていきます。



仙台空港



2017年夏伊豆に 観光列車が登場

2017年夏に横浜と伊豆急下田を結ぶ新たな観光列車が誕生します。伊豆急行の「アルファ・リゾート21」を改造した車両で、8両編成・定員は100名程度と、国内における観光列車としては最大級です。

車両デザインはJR九州の観光列車などを手掛けた水戸岡鋭治氏が担当し、上質な空間と魅力的なサービスをご提供します。

なお、「下田東急ホテル」についても全館の改装を行っており、2017年3月に、風光明媚な景色を最大限に活かし、より快適な空間に生まれ変わる予定です。



「渋谷駅南街区」「渋谷宮下町計画」の 両プロジェクトが進行中！

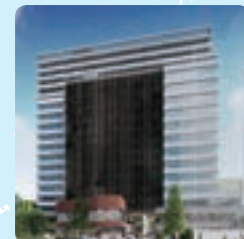
旧東横線の渋谷駅および線路跡地とその周辺敷地において開発を進めている「渋谷駅南街区プロジェクト」の施設名称が「渋谷ストリーム(SHIBUYA STREAM)」に決定しました。

高さ180mのオフィス・ホテル・商業施設を備えた大規模複合施設で、渋谷駅南側への歩行者ネットワークの整備と、隣接する渋谷川の再生を行い、新しい時代の流れを生み続ける「クリエイティブワーカーの聖地」を目指します。

また、2017年春に開業を予定している「渋谷宮下町計画」の施設名称が「渋谷キャスト(SHIBUYA CAST.)」に決定しました。渋谷と原宿を結ぶ地点に位置する本施設において共同住宅やシェアオフィスを整備し、多くのクリエイターにとって新たなアイデアが生まれる創造活動拠点となることを目指します。



渋谷ストリーム
(渋谷駅南街区プロジェクト)



渋谷キャスト
(渋谷宮下町計画)



中目黒の高架下に個性豊かな 28店舗が11月にオープン

中目黒駅周辺の高架下空間を約700mに渡って線状に開発した「中目黒高架下」では、店舗、事務所など全28店舗が出店しました。中目黒に縁のある店舗、関東初出店の地方の名店など、個性豊かな店舗が出店しています。



高架下イメージ

開発コンセプトとして“SHARE(シェア)”を掲げており、全長約700mに渡る高架橋をひとつの屋根に見立て、個性あるさまざまな店舗が空間を“SHARE”します。「中目黒らしい街の楽しみ方」ができる新しい商店街として、中目黒の新たなカルチャー発信地となることを目指します。



変わらぬ心で、新たな安らぎ — 東急ホテルズ

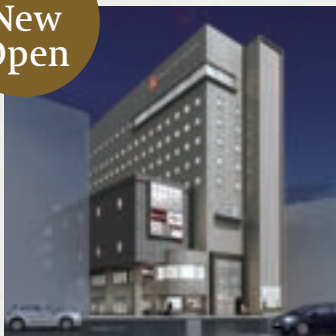
株式会社東急ホテルズでは、訪日外国人のお客さまのご利用が増加するなど業績は好調に推移しており、2015年に開業した「二子玉川エクセルホテル東急」および「ザ パーク フロント ホテル アット ユニバーサル・スタジオ ジャパン®」も想定を上回るスタートを切ることができました。

2016年12月現在、43店舗で展開しており、今後も訪日外国人などさらなる宿泊需要の拡大を見据え、大都市や観光拠点での新規出店を推進していきます。新規開業した店舗、今後の出店が決定している店舗をご紹介します。

信州エリアの新たな拠点

長野東急REIホテル

11/16
New
Open



スーペリアツインの客室
(イメージ)

長野駅から善光寺までは
バスで約10分の距離!

長野駅善光寺口の駅前であり、駅から地下道で直結するアクセスの良さが特徴で、信州エリアのビジネスやレジャーに至便なホテルです。長野市は中部・北陸を結ぶ広域観光ルートの周遊拠点となっており、当ホテルは今後ますます拡大する訪日外国人観光客のニーズにも応えていくものです。

新浦安のテーマパーク滞在拠点

(仮称) 東京ベイ東急ホテル

2018年春
New
Open



※掲載CGIは計画段階のものであり、施工上等の理由により変更となる場合があります。

日本を代表するテーマパークに程近い新浦安エリアに建設される「(仮称)東京ベイ東急ホテル」の運営を行うことが決まりました。

国内外のレジャー利用のお客さまを主な対象としたアッパーグレードなホテルを予定しており、地上約60mの高さからの舞浜エリアや幕張方面のビューも特徴のひとつです。



セルリアンタワー東急ホテルが 開業15周年を迎えました

2016年5月24日(火)に開業15周年を迎えました。15周年のテーマは「輝く未来へ～Always with you」。様々な記念イベントを開催しています。



株主さま特別イベントを開催します。詳しくは裏表紙をご覧ください。



ホテルグランデコが 裏磐梯グランデコ東急ホテルに

東急リゾートサービスが運営するホテルグランデコがフランチャイズホテルとなり、2016年7月1日に「裏磐梯グランデコ東急ホテル」として開業しました。より多くのお客さまにご満足いただけるよう、東急ホテルブランドならではの質の高いサービスを提供してまいります。

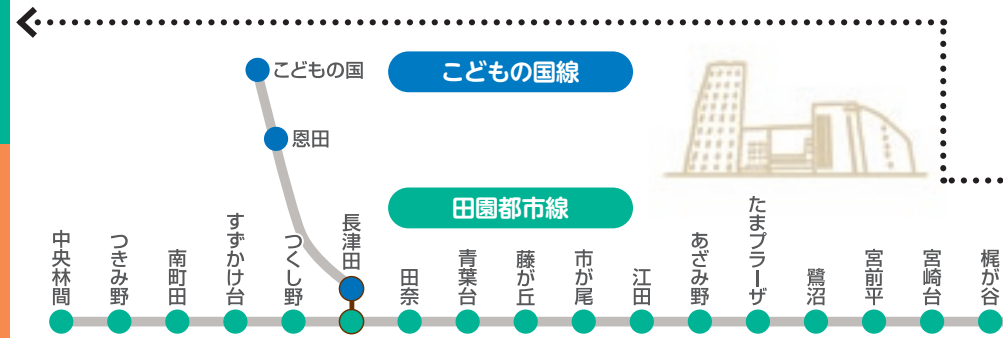


1

田園都市線 大井町線 二子玉川

七のはなビルが7月にオープン

当社が資産活用コンサルティングを行った「七のはなビル」に、当社の新規事業である会員制サテライトオフィス「NewWork」をはじめ6つの店舗が開業しました。

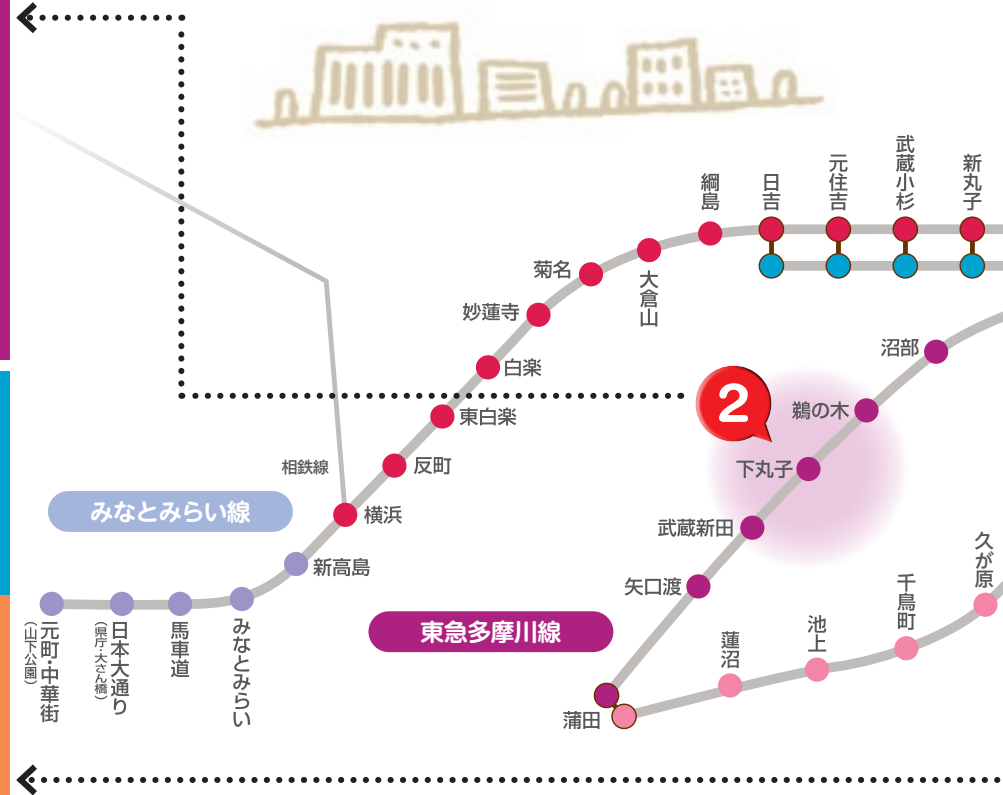


2

東急多摩川線 下丸子

下丸子マルシェが8月にオープン

当社の資産活用コンサルティングにより、東急多摩川線下丸子駅前に精肉店や青果店、イートインスペースのある鮮魚店が開業しました。



3

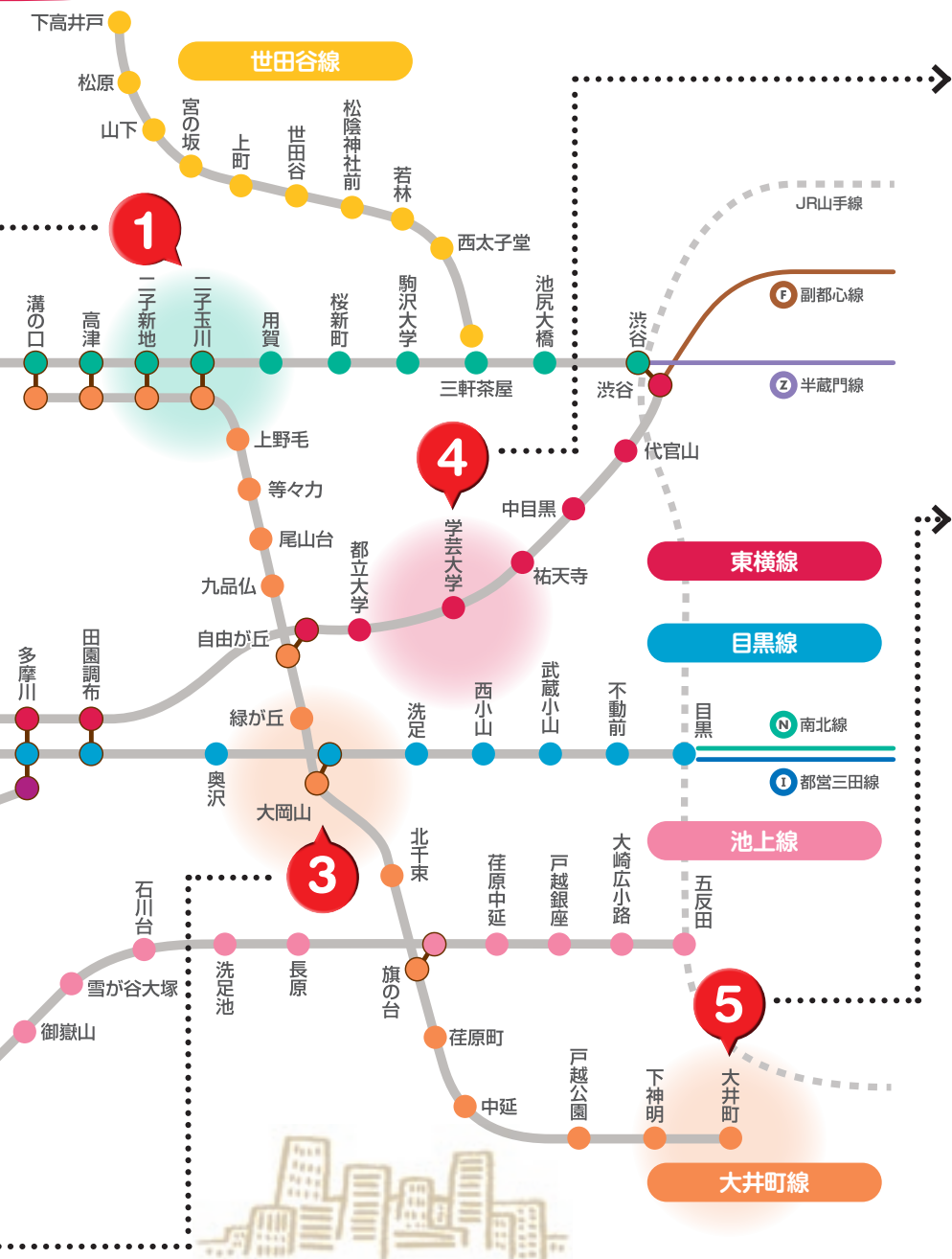
目黒線 大岡山

「健康ステーション大岡山」プロジェクト実施中

7月に東急病院1階に健康に関する情報発信ラウンジを設置、8月にトレーニングスタジオと酵素ジュースショップの「&needU(アンドニードユー)」が開業。健康増進をサポートしていきます。

大岡山駅構内の階段に健康応援メッセージを貼付

路線案内



東横線 学芸大学

学芸大学高架下に「DEAN & DELUCA BAKERY碑文谷」が7月にオープン

店内にカフェスペースを設けており、焼き立てのベーカリーとドリンクをその場で楽しめるほか、商品の開発ラボに併設しており、年間200種類誕生する新メニューをいち早く味わえます。



4

大井町線 大井町

イトモ大井町がオープン

大井町駅構内の2階建の商業施設で、4月に「東急トラベルサロン」「スターバックスコーヒー」「ブックファースト」が2階に開業、9月・10月には1階に「マイスイーツ」「だし茶漬け+肉うどんえん」がオープンしました。



5

PICK UP 沿線探訪

東急電鉄の電力供給事業

1950年代の電力事業再編まで、東急グループには沿線を中心に電力供給事業を行っていた歴史があります。東急電鉄の母体である田園都市株式会社は1922年から洗足地区などへ電力供給事業を開始。当時渋谷駅前には電灯電力部の渋谷派出所がありました。



電灯電力部
渋谷駅前の渋谷派出所

決算のポイント



営業収益は、当社の不動産賃貸業が堅調に推移したことや、(株)東急レクリエーションを前年度末に連結子会社化したことによる増加などにより、5,481億円(前年同期比2.8%増)。営業利益は、当社の鉄軌道業において、費用が増加したことなどにより、444億円(同2.0%減)。経常利益は、支払利息の減少などにより、438億円(同5.3%増)。

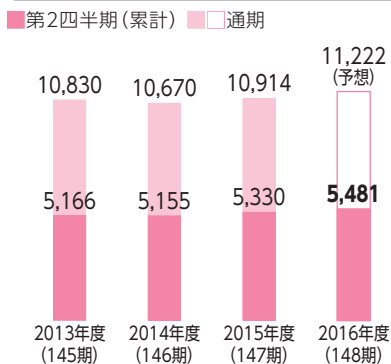


親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年度の固定資産売却益の反動減などにより、342億円(前年同期比8.7%減)。

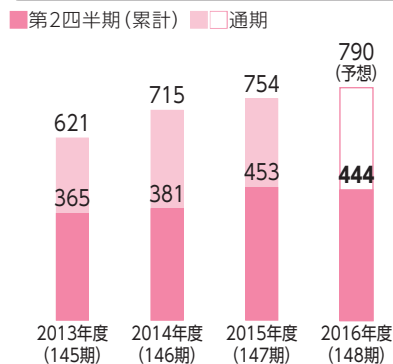


総資産は、たな卸資産の増加などにより、2兆987億円(前期末比62億円増)。

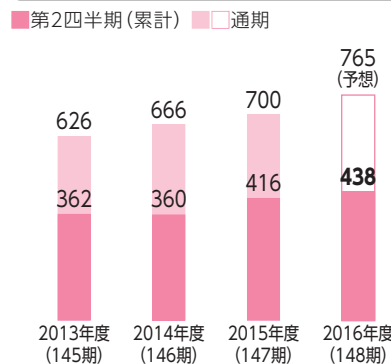
営業収益(単位:億円)



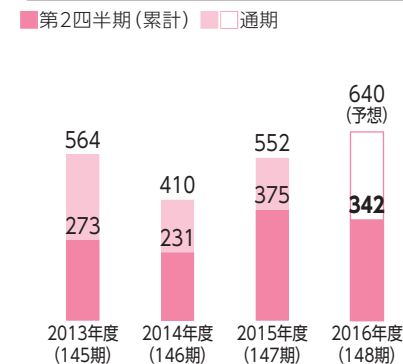
営業利益(単位:億円)



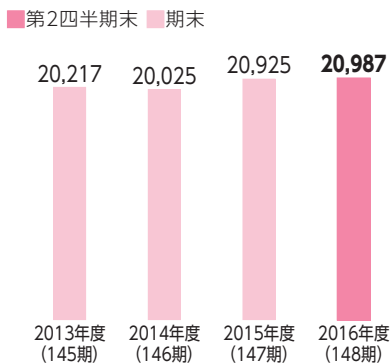
経常利益(単位:億円)



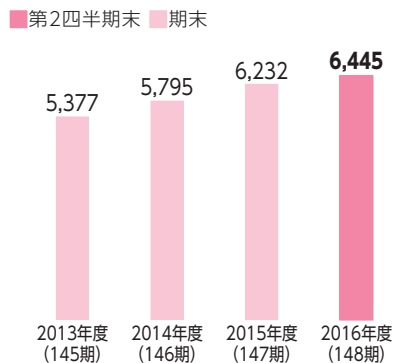
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(単位:億円)



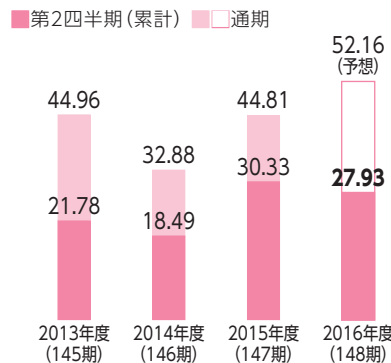
総資産(単位:億円)



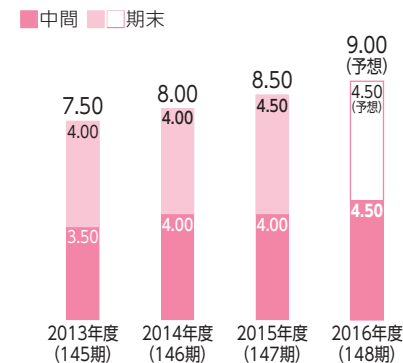
純資産(単位:億円)



1株当たり四半期(当期)純利益(単位:円)



1株当たり配当金(単位:円)



セグメント情報



交通事業

主な会社：東京急行電鉄(株)、伊豆急行(株)、上田電鉄(株)、東急バス(株)、(株)じょうてつ

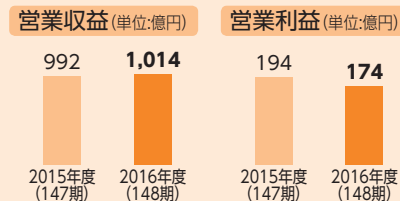
営業収益

1,014億円 前年同期比 2.3%増

営業利益

174億円 前年同期比 10.3%減

■ 第2四半期(累計)



当社の鉄軌道業において、二子玉川ライズ2期の開業効果による輸送人員の増加などにより、営業収益は前年同期比で増加したものの、同事業において、費用が増加したことなどにより、営業利益は前年同期比で減少。



不動産事業

主な会社：東京急行電鉄(株)、東急ファシリティサービス(株)、東急ジオックス(株)

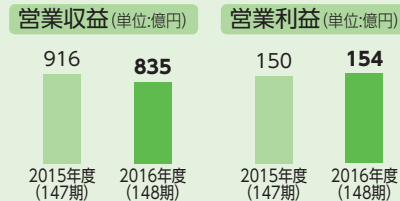
営業収益

835億円 前年同期比 8.9%減

営業利益

154億円 前年同期比 3.1%増

■ 第2四半期(累計)



当社の不動産販売業において、前年度の大型集合住宅(マンション)販売の反動減などにより、営業収益は前年同期比で減少したものの、当社の不動産賃貸業において、二子玉川ライズなどの賃貸収入が堅調に推移したことなどにより、営業利益は前年同期比で増加。



生活サービス事業

主な会社：(株)東急百貨店、(株)ながの東急百貨店、(株)東急ストア、(株)東急モールズデベロップメント、東急カード(株)、イツ・コミュニケーションズ(株)、東急セキュリティ(株)、(株)東急パワーサプライ、(株)東急エージェンシー、(株)東急レクリエーション

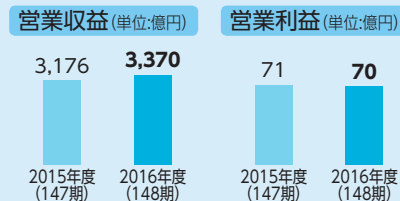
営業収益

3,370億円 前年同期比 6.1%増

営業利益

70億円 前年同期比 2.2%減

■ 第2四半期(累計)



(株)東急ストアにおいて、既存店売上が好調に推移したことや、(株)東急レクリエーションの連結子会社化などにより、営業収益は前年同期比で増加したものの、電力小売業の(株)東急パワーサプライにおいて、事業開始に伴う費用が発生したことなどにより、営業利益は前年同期比で減少。



ホテル・リゾート事業

主な会社：(株)東急ホテルズ、マウナラニリゾート(オペレーション)(株)、(株)スリーハンドレッドクラブ

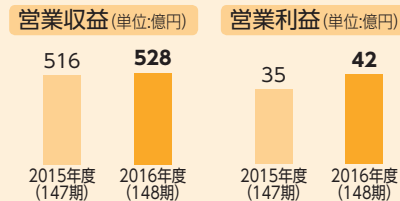
営業収益

528億円 前年同期比 2.4%増

営業利益

42億円 前年同期比 21.4%増

■ 第2四半期(累計)



(株)東急ホテルズにおいて、高稼働を維持したことに加え、販売単価も増加したことなどにより、営業収益、営業利益ともに前年同期比で増加。

主な関連会社 ● 東急不動産ホールディングス(株) ● 東急不動産(株) ● (株)東急コミュニティー ● 東急リパブル(株) ● 東急建設(株) ● 世紀東急工業(株)

株主優待のご案内

1,000株以上ご所有の株主の皆さまには、ご所有株式数に応じ、東急線または東急バスにご乗車いただける**株主優待乗車証**や、東急グループ各施設でお買い物・ご宿泊等にご利用いただける**株主ご優待券**をお送りしております。

株主ご優待券		株主優待乗車証	
		ご所有株式数	株主優待乗車証発行枚数
東急百貨店 お買い物 10%割引券 10枚		1,000株以上 3,000株未満	電車・東急バス 全線きっぷ 5枚
		3,000株以上 5,000株未満	10枚
東急ストア お買い物 50円割引券 40枚		5,000株以上 10,000株未満	20枚
		10,000株以上 19,000株未満	40枚
東急ホテルズ 宿泊基本料金 30%割引券 8枚 ご飲食代 10%割引券 4枚		19,000株以上 24,000株未満	80枚
		24,000株以上 28,000株未満	10枚
東急病院 人間ドック 基本料金 10%割引券 1枚		28,000株以上 57,000株未満	30枚
		57,000株以上	30枚
Bunkamura ザ・ミュージアム 五島美術館 共通ご招待券 4枚			電車全線バス 1枚
			電車・東急バス 全線バス 1枚

さらに
3年以上
継続保有
すると

電車・東急バス
全線きっぷ
5枚追加

電車・東急バス
全線きっぷ
10枚追加

家族^{※1}と合算して57,000株以上となる申請をすると、登録株主^{※2}に57,000株相当のご優待を発行いたします。

※1 家族とは、登録株主の2親等以内を対象とします。
※2 登録株主とは、24,000株以上をご所有の方を対象とします。

例えば…	父	母	子
登録前 ご優待	24,000株 きっぷ10枚 電車全線バス1枚	24,000株 きっぷ10枚 電車全線バス1枚	1,000株 きっぷ5枚
登録後 ご優待	24,000株	24,000株	10,000株
	きっぷ30枚 電車・東急バス 全線バス1枚	合計58,000株 きっぷ10枚 電車全線バス1枚	きっぷ40枚

↓ 買い増し

登録株主(父)に57,000株相当のご優待！
詳しくはホームページをご覧ください。

●株主ご優待券のご利用に際しては、株主ご優待券冊子の各施設ご利用のご案内をご覧ください。 ●電車・東急バス全線きっぷのご利用に際しては、株主ご優待券冊子のご案内をご覧ください。

継続保有の条件について

当社の株主名簿に、同一株主番号で、当該基準日を含む直近7回の基準日(3月31日、9月30日)に継続して記載された株主さまに対し、その7回の基準日に保有していた最少株式数に応じて追加発行いたします。

- 相続、株主名簿からの除籍等により株主番号が変更になった場合は、その直後の基準日から起算いたします。
- 株式交換等により当社株主となった場合は、その直後の基準日から起算いたします。株式交換等以前の時期との通算はいたしません。
- 株主名簿への記載が同一の方であり、何らかの事情により株主番号が変更になっている場合には、お申し出いただき、かつ当社において、その確認がとれる場合に限り、お申し出いただいた日の直前の基準日より同一の株主番号であったものとして取り扱います。
- その他の事項は、当社の定める基準によります。

ご優待の発送時期および有効期限

発行基準日	3月31日	9月30日
発送時期	5月中旬	11月中旬
有効期限	11月30日まで	翌年5月31日まで

会社概要

商号 東京急行電鉄株式会社
(英文名) (TOKYU CORPORATION)
設立年月日 大正11年(1922年)9月2日
本店所在地 東京都渋谷区南平台町5番6号
事業内容 鉄軌道事業・不動産事業

役員一覧

代表取締役社長	社長執行役員	野本 弘文
代表取締役	副社長執行役員	今村 俊夫
取締役	専務執行役員	巴 政雄
取締役	専務執行役員	渡邊 功
取締役	専務執行役員	高橋 和夫
取締役	常務執行役員	星野 俊幸
取締役	相談役	越村 敏昭
取締役	技師長	城石 文明
取締役	執行役員	木原 恒雄
取締役	執行役員	濱名 節
取締役	執行役員	市来 利之
取締役	執行役員	藤原 裕久
取締役	執行役員	堀江 正博
取締役		根津 嘉澄
取締役		小長 啓一
取締役		金指 潔
取締役		蟹瀬 令子
常勤監査役		長田忠千代
常勤監査役		秋元 直久
監査役		岡本 囀衛
監査役		齋藤 勝利
監査役		石原 邦夫

株式の状況

■ 資本金 …………… 121,724,981,774 円
■ 発行可能株式総数 …………… 18 億株
■ 発行済株式総数 …………… 1,249,739,752 株
■ 株主数 …………… 81,793 名

大株主(上位10名)

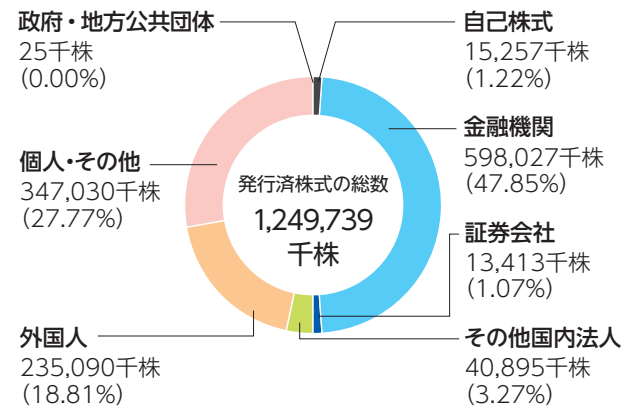
株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
第一生命保険株式会社	77,475	6.20
三井住友信託銀行株式会社	54,573	4.37
日本生命保険相互会社	52,285	4.18
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	50,749	4.06
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	48,684	3.90
株式会社三菱東京UFJ銀行	21,477	1.72
三菱UFJ信託銀行株式会社	21,188	1.70
株式会社みずほ銀行	20,236	1.62
太陽生命保険株式会社	17,133	1.37
THE BANK OF NEW YORK MELLON SA/NV 10	15,319	1.23

※発行済株式総数(自己株式を含む)に対する割合を表示しております。

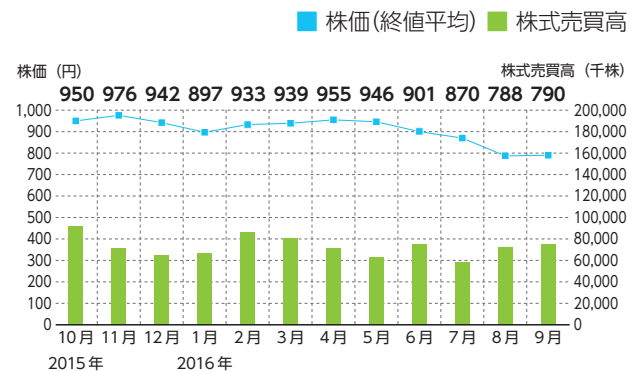
株主メモ

事業年度 4月1日から翌年の3月31日まで
 期末配当金支払基準日 3月31日
 中間配当金支払基準日 9月30日
 株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社

所有者別株式分布



株価と株式売買高の推移



連絡先
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話 **0120-782-031**
(フリーダイヤル・平日9:00~17:00)

<http://www.smtb.jp/personal/agency/>

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国本支店で行っています。

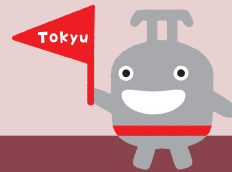
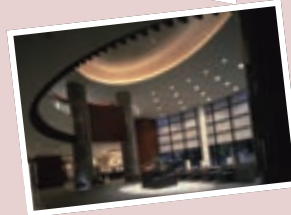
株主さま特別イベントのご案内

抽選で20組40名の株主さまを セルリアンタワー 東急ホテル見学ツアーにご招待!

当社では、株主の皆さまに当社の“事業”、“経営”をより深くお伝えするため、株主さま特別イベントを開催いたします。2016年に開業15周年を迎えたセルリアンタワー東急ホテルの見学ツアーにご招待いたします。ぜひご応募ください。

開催概要	
開催日時	2017年2月11日(土・祝) 10:30~12:30 (ランチ付)
募集人員	20組40名(株主さまご本人1名+同伴者1名)
応募締切	2016年12月23日(金・祝)(はがきの場合は同日消印有効)
当選者へのご案内	当選通知の発送をもって代えさせていただきます。 (1月上旬にお知らせいたします)

(セルリアンタワー東急ホテルは渋谷駅西口より徒歩5分です。)



イベント参加申し込み方法



はがき

はがきに以下の事項を
すべてご記入のうえ
ご応募ください。

- 株主さま氏名、性別、年齢、郵便番号、住所、電話番号、株主番号
- 同伴者の氏名、性別、年齢、株主さまとのご関係

送付先

〒225 - 0003

横浜市青葉区新石川2-5-5 東京急行電鉄株式会社
セラン事務局 株主さま特別イベント受付係

お問い合わせ先

総務部 文書株式課 株主さま特別イベント事務局
電話:03-3477-6228



WEB
サイト

下記URLより
ご応募ください。

<http://www.tokyu.co.jp/kabunushievent/index.html>

当社ホームページのトップページからは以下のようにアクセスいただけます。

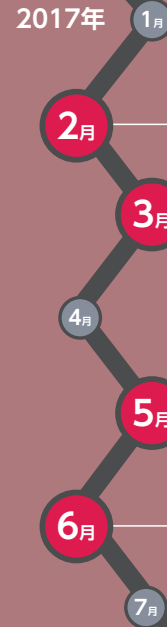
東急電鉄HOME>企業情報>株主・投資家情報
>株主の皆さまへ

ご注意

- お申し込みは、お一人さまにつき一回限りです。
- 同伴者は株主の方でなくても結構です。
- 参加費は無料ですが、現地までの往復交通費はご負担いただけます。
- 応募多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。
- ご応募に際していただいた情報は、本イベントに関して必要な範囲でのみ利用いたします。

今後のIRスケジュール

(2016年12月時点の予定です。)



2017年 2月上旬

- 2017年3月期 第3四半期 決算発表

2017年 3月31日

- 株主確定日 (基準日)

2017年 5月中旬

- 2017年3月期 決算発表

- 株主ご優待ご送付

(1,000株以上の方が対象です。)

※発送日は決定後に当社IRサイトにてご案内いたします。

2017年 6月上旬

- 第148期 定時株主総会招集ご通知ご送付

※発送日は決定後に当社IRサイトにてご案内いたします。

2017年 6月下旬

- 第148期 定時株主総会開催

- 期末配当金関係書類、
第148期期末ビジネスレポート ご送付



当社の決算情報をはじめ、株主優待の発送日や株式事務のご案内などは、当社IRサイトでも詳しくご案内しております。

<http://www.tokyu.co.jp/ir/investors.html>

東急 IR

検索

東急グループ
お客さまご案内窓口

東急お客さまセンター

営業時間 月~金 8:00~19:00 土日祝 9:30~17:30

※年末年始などを除きます。

電話番号 03-3477-0109

お問い合わせ

東京急行電鉄株式会社 社長室 総務部

〒150-8511 東京都渋谷区南平台町5番6号

TEL 03-3477-6228 (月~金 9:30~12:30/13:30~17:00)

UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。



環境に配慮した植物油
インキを使用しています。

2016年12月